

Fitness Industry Association

NEWS



Fitness
Industry
Association
of Japan

発行:(一社)日本フィットネス産業協会
TEL.03-5207-6107
FAX.03-5207-6108
E-mail. info@fia.or.jp
http://www.fia.or.jp

Topics

トピックス

FIBO2016 視察レポート!

〔記:FIA事務局長 松村 剛〕



それに対してFIBOは、前半の2日間は完全に“B2B”に限られています。後半の2日間は逆に対象を“B2C”も同等に対象としているところが特徴です。

出展者側の利点としては、前半2日間は主に関連事業者向けの商談の機会を得られ、後半の2日間では、ダイレクトにユーザー、愛好者にプロモーションすると同時に、販売も行えます。

特にサプリメント系の出展は多く、プロテインやビタミン系の数社にヒヤリングしたところ、出展費用は安くはないが、後半の2日間のプロモーションと販売で、出展費用を賄っても利益が残るとのこと。

展示は大きく以下の3つのテーマによって構成されています。

○FIBO EXPERT(shape the business)

フィットネス/ウェルネス/その他ヘルスセクター全般に関する大小様々なハードウェア、インテリア、最新テクノロジー、さらにはイノベティブなトレーニングコンセプトに関するトレンドを集約しています。

[主な内容]

トレーニング機器/EMS/アプリケーション/MED/ウェルネスビューティーインテリア/コンサルティング/etc

○FIBO PASSION(face the community)

このゾーンコンセプトは、世界一位巨大な(GIGABYTEの規模と表現しています。)フィットネススタジオ。ここでは、最新のアクティブプログラムに関するデバイス、コンセプト、そしてワークアウトのトレンドをキャッチできるだけではなく、実際に体験できます。インドアサイクリングからクロストレーニング、プレコリオ、等、13の特設アクションエリアが入っています。

去る4月7日(木)~10日(日)までの4日間、世界最大のフィットネスのトレードショーである『FIBO2016』が開催されました。当協会では、昨年より、ヨーロッパの業界団体との情報交換の機会でもあるこのFIBOへ参加をしています。

本年度は、イギリスのフィットネス産業団体である“UK Active”との情報交換の機会も兼ねてこのFIBOに参加しました。

ここでは、このFIBOから見える、ヨーロッパを中心としたフィットネスのトレンドをご紹介します。

【FIBOの概要】

『FIBO(ちなみに、“フィーボ”と発音します)』とは、“FITNESS”の頭の二文字の“FI”と“BODY BUILDING”の頭の二文字の“BO”を取って合わせた造語です。

このことから察していただける通り、フィットネスとボディビル周辺ビジネスを全て網羅した一大コンベンションです。

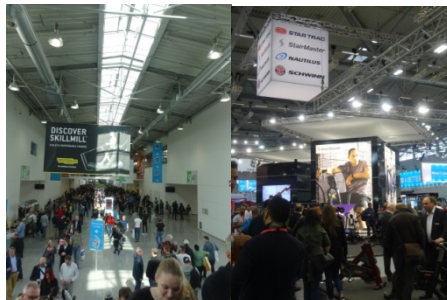
広大なコンベンションセンターは、11の大きなホールから構成されており、その全部を使っての4日間のコンベンション期間中、延べで、12万人超のビジネス関係者と愛好者がドイツを中心にヨーロッパ全土から集まります。

フィットネス関連のトレードショーとしては、アメリカで毎年開催されるIHRSAのコンベンションが有名ですが、対象は明確に“B2B”に設定されています。

○FIBO POWER(join the force)

このゾーンは、ボディビル、ウエイトトレーニングに関わるFIBOを象徴するコンセプトの一つです。効果性を追求した最新のサプリメント、ニュートリション、そしてトレーニングウェアに関するすべてがここに集約されます。ボディビルとウエイトトレーニング成功の要素がすべてここで入手できる、というコンセプトです。

このゾーンでは、その他にも、マーシャルアーツ関連の展示・販売も統合されています。



●FIBO2016の視察から見えるユーラシアのフィットネストレンド



●HIITの定着化は米国と同様

前回のFIAニュースではFIBOに先立って、3月にフロリダにて開催された『IHRSA2016』についてレポートしました。中でも、トレンドとしてHIIT(Hight Intensity Interval Training)がしっかりと定着し、これをコンセプトとしたプログラムやハードウェア、アプリケーションの進化について特筆しました。ヨーロッパにおいてもその傾向は同様であることが、FIBOからも明確に確認することができます。

限られたインドアスペースにおいて、クロストレーニング系のトレーニング、ファンクショナルトレーニングを効率的かつ多様に、さらにはスマートに提供するためのユニットや、プログラムがIHRSA以上に多く提案されていました。

中でも、サスペンション系のグループトレーニング、そして

インドアグループバイクに関する提案は、昨年以上に多くみられました。(写真①、②)

PASSIONゾーンにて提供される複数のグループバイククラスは、最大で200台以上用意されている広い会場が、毎回ほぼ満員で、その熱気とパッションは圧倒的でした。

(写真③)



●トランポリンを活用したプログラムが盛況

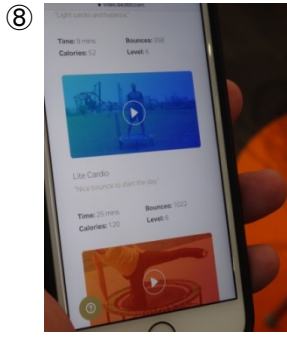
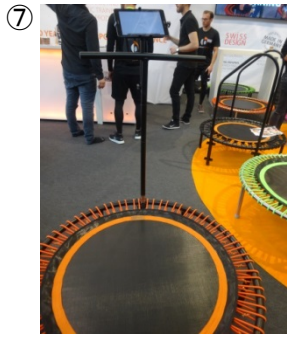


特に日本ではラディカルフィットネスが展開するU BOUNDがメジャーなトランポリンを活用したプログラムが、ヨーロッパではさらにポピュラーな様です。

ただ、スタジオグループエクササイズとしての活傾向としては、トランポリンにハンドルを装着してのプログラム開発も活発化しているようです。



ハンドルによって安定性が確保されるだけでなく、動きのバリエーションや活用の多様化を可能にしています。



例えば、ハンドルにさらにタブレット端末やスマートフォンを装着するアジャスタブルギアを取り付けることによって、配信されるビデオに合わせて、多様なエクササイズを楽しむことを可能にしています。(写真⑦、⑧)

配信されるプログラムの種類は多様で、それぞれに運動強度レベル、時間、消費カロリー、そしてプログラム中のバウンスの回数などが表示され、自分の目的やレベルに合ったプログラムを選択することが出来ます。

●EMS(Electrical Muscle Stimulation)の急速な普及と進化



ここ数年の間、着実に普及が進んできたEMSによるトレーニングは、ここにきて一気にその進化と普及が加速してきているようです。

昨年のFIBOにおいても多くのEMS関連の出展がありましたが、今年はEMSに特化したパビリオンがホールの一部に設けられました。(写真⑨、⑩)

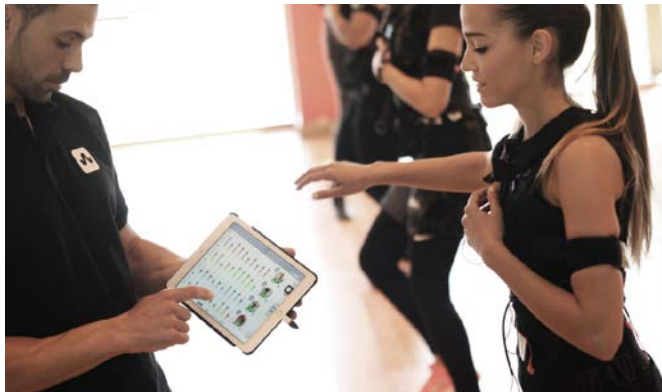
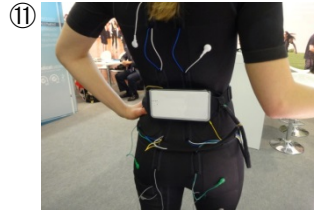
EMSの一般的な活用法は、電気刺激を身体に送る特殊なスーツを装着し、指導者が個々の運動目的や身体能力に応じて設定した電流を本体から有線で繋がれたスーツに送りながら行うものです。

しかし、近年はBluetoothを活用したワイヤレスによるコントロールが急速に進化しているようです。

電流調節を司るデバイスのコンパクト化も進んでおり、顧客のEMSスーツのポケットに入るサイズのデバイスが注目を集めていました。

このサービスモデルは、一度に複数のクライアントに対してそれぞれ個々に応じた強度設定を、インストラクターがIpadのようなタブレット端末一つで、一元管理ができるように開発されています。

ワイヤレスによるコントロールですので、インドアでもアウトドアでも、電波の届く範囲内であれば、あらゆるエクササイズ、トレーニングに対してEMS化することが可能です。(写真⑪、⑫及びwebからの引用画像)



(注<http://wiemspro.com/es/features/>から引用)

このEMSの普及は、ヨーロッパのフィットネスマーケットに新たなビジネスモデルを産みだしています。

EMSスタジオのフランチャイズビジネスです。

BODY STREET GmbH社は、いち早くコンパクトで収益性の高いEMSスタジオのビジネスモデルを確立し、既にドイツを中心にオーストリア、ベルギー、オランダ等に230店舗以上の展開を行っており、FIBOのブースにおいても活発な商談が行われていました。(写真⑬)

⑬



(注<http://wiemspro.com/es/features/>から引用)

限られた時間でのインタビューでしたが、このビジネスモデルの粗々をご紹介しますと、以下のような回答が返ってきました。

- 一店舗当たりの初期投資おおよそ: €100,000
- 一店舗当たり4人程度のトレーナーで営業した場合、月間セッション数: 200~250セッション
- セッション単価(20分): €20~40
- 月間の売上規模 €23,000~30,000

(※ロイヤリティー7.5%)

もちろん、開業立地の選択や評価、スタジオデザイン、機材の準備から、インストラクター教育、スタッフ教育など、EMSスタジオとして成功させるための“いろは”を全てサポートします。

日本においても既に X BODY社のEMSスタジオが東京にて開業されており、さらにはMTGがホームユース用に開発したEMSマシン“SIXPAD”が販売開始からコンスタントに売り上げを伸ばしていることから、EMSは今後伸びる可能性のあるコンテンツかもしれません。

●その他 FIBOにて目にとまったもの
イヤースセンサー型ハートレートモニター



(注: <https://www.cosinuss.com/>より画像引用)

冒頭にも触れたように、HIITをベースにした成果重視のプログラムやデバイスの進化が進む中で、この“COSINUSS”というイヤースセンサー型ハートレートモニターは画期的です。ハートレートを運動強度の指針として運動目標や強度設定をするゾントレーニング等のグループセッションに欠かせないハートレートモニターは胸部に装着することが一般的ですが、このセンサーは極めて簡単に耳にかけるだけ。ハートレートはもちろん、体温の変化も正確にトレースでき、運動時の身体コンディションやパフォーマンスレベルも評価することを可能とします。

●FIBOはボディビル、ウエイトトレーニング関連のビジネスパーソン、そして何よりもヨーロッパ各地からその愛好者が一堂に集まる、大規模な祭典でもあります。



●ヨーロッパでは、電気による負荷コントロールのダブルジョイントタイプのマシンも広く普及しています。一般的なジムにおいてはもちろん、ハイエンドの高齢者やリハビリテーションを目的としたパーソナル重視のコンパクトジム等でも活用されていると聞きます。



Board Meeting

理事会報告

第175回理事会平成28年5月13日(金)弘済会館蘭東の間にて開催し、理事監事18名が出席した。

議事

(1)入退会申請審議

1. 入会申請(賛助会員)(株)アイサイト(愛媛県松山市) 資本金 2000万円 営業内容 会員管理・施設運営システム
 2. 退会届(正会員)(株)スポーツボックス(賛助会員)(株)ドリームス
- 審議の結果いずれも承認した。

(2)後援名義使用申請審議

- 主催 アクアエクササイズ国内総会実行委員会
 催事名 第12回アクアフィットネス国内総会
 会期 2016年8月12日(金)~14日(日)
 会場 田園スイミングスクール(川崎市)
 対象者 運動指導者・クラブマネージャー等
 内容 指導スキル向上・講習会セミナー35講座。
 審議の結果後援を承認した。

(3)各委員会の活動状況(審議・報告)

=社会・渉外委員会=

①熊本地震被災支援について

熊本県内加盟クラブ29店では多くが営業再開済みとなっていることが報告された。
 事務局より、被災者運動(エクササイズ)支援を行う加盟企業の費用を補助する案を説明した後、FIAとしての支援活動について審議。

5. 5月理事会議題の確認 ※理事監事選任案件の確認。

④会員契約適正化指針(平成26年版)一部改定の件

「会員契約適正化指針平成26年版」に対し消費者機構日本等消費者団体から到来した修正意見具申に対し、平成28年1月に回答した対応内容に沿い、適正化指針の一部を改訂することとし、事務局より案文を提示した後審議を行い承認した。
 消費者団体へ回答するとともに、会員宛て広報する。
 (事務局注:会員宛て5月19日配信済み)

=事業委員会=

①今後行うセミナー予定について説明を行った

1. 総会記念セミナー(報告)
 平成28年6月16日(木)
 「フィットネス産業はマーケティングの時代へ
 ~伝える顧客に伝わる価値」
 講師 西根 英一 氏

2. SPORTEC FIA提供セミナー(審議)

- 予定の3講座について説明し決定した。
 平成28年8月2日~4日
 ・FIAトップセミナー
 業態の急速な多様化を背景としたこれからの事業戦略について(105分)
 パネリスト
 吉田 正昭氏(株)ルネサンス
 大橋 充氏(株)野村不動産スポーツ&ライフ
 田畑 晃氏(株)ダンロップスポーツウェルネス

- * 夏に向かいTシャツ短パンなどのウェア支援が良いのでは。
 - * 即時対応が求められており行動可能な企業だけでも動くべき
 - * 公共の避難所や行政機関等よりも加盟クラブやそのスタッフ、関連団体等を通じた活動の方が機動性や支援規模の自由がきくなど動き易いのではないか。
 - * 栄養の偏り対策として補助食品支援も有効ではないか。
 - * スポーツ道具を失くした子供たち支援。
- 等の意見があった。協議の結果事務局にて現地加盟クラブ(企業)に対し以下の点を調査を行うこととした。

1. 必要な支援内容。
2. クラブ(企業)周辺関係者や地域に対する物品配布活動等が可能かどうか。
3. 熊本地域に於いて活動中の団体・NPO等支援活動を連携出来る相手が居るかどうか。

②「入れ墨・性同一性障害・加齢疾患対応」会員アンケート結果の広報。自由記述約60項の掲載等、174理事会決定に沿った修正のうえ3月14日、会員宛て配信・郵送・FIAニュース・ホームページ掲載を完了したことを報告。

③「執行理事会議」報告の件

4月8日開催した執行理事会議内容を報告。

1. 会員入会・退会申請、後援名義申請の内諾
2. 検定事業の説明。前年度精算・国への指定機関申請などの為、当面検定事務局体制を維持、申請事務本格化予定の7-9月に再度理事会判断することを申し合せ。
3. おしごと博物館出稿原稿報告。
4. スポーツ庁検討会参加。
 FIAからの概要説明等を5~6月の会合で行う予定。

・FIA調査研究報告の解説

~フィットネスクラブ利用者の継続要因の分析と顧客定着に向けた課題の確認~

講師:松岡 宏高氏 早稲田大学スポーツ科学学術院
 古屋 武範氏 クラブビジネスジャパン

・これからのフィットネスを基軸としたヘルスケアビジネス展開を担う人材の採用と育成(90分)

パネリスト

川島 浩一氏(株)東急スポーツオアシス
 水原 一鵬氏(株)ティップネス
 松岡 さつき氏(株)エイム

3. 東京都主催 省エネ研修会予定について説明し決定した。
 平成28年7月8日(理事会日)開催で調整中
 東京都環境局(クールネット東京)監修の「フィットネスクラブの省エネ対策」(FIA加盟クラブがデータ収集に協力した冊子の刊行を受け、内容の説明会を開催(東京都による無料説明会)

②スポーツクラブ駅伝2016

- ・2015大会の収支結果を受けた収支改善策を報告した
 計画的準備により不要な支出を抑制 ≡支出▲700千円
 各クラブのもう一步の集客増(120人)≡収入+420千円
- ・2016年度の開催日程を報告した
 東京:10月22日(土)江東区夢の島陸上競技場(周回1,300M)
 大阪:11月26日(土)長居第2陸上競技場
 第1回実行委員会の開催について
 (大阪実行委員会)5月12日(木)16:00~18:00
 産経新聞社 大阪支店会議室
 (東京実行委員会)5月26日(木)16:00~18:00
 委員会会場未定

③FIAマスターズスイミング

本年度2件の大会予定を報告した。

1. FIAマスターズスイミングフェスティバル2016
2016年9月25日(日)京都アクアリーナ
5月11日実行委員会
6月17日募集開始～8月2日締切予定
2. FIAマスターズスイミング選手権大会2017
2017年3月4日(土) 5日(日)日程確定

=調査研究委員会=

前年度事業の完了を報告した。

「フィットネスクラブの会員継続要因の分析(フィットネスクラブの価値が正しく生活者に伝わるようにするための調査研究第2弾)」

調査結果報告書を3月29日会員宛て発送。

8月2日(火)SPORTECセミナーを皮切りに、セミナーとしても報告会を実施予定。

=組織基盤拡充委員会=

2月、3月実施の各地域協議会等との連携事業を報告した。

①九州スポーツクラブ協議会(共催セミナー) 61名

2月28日(日)会場:西鉄イン福岡(福岡市)

講座1.「フィットネス・スポーツクラブが顧客定着のために今一度見直すべきサービス提供を考える」

講師:松村 剛 FIA事務局長

講座2.会員数増、売上高増、利益増 実践講座

フィットネスクラブ経営3大戦略セミナー」

講師:田村 真二氏

ウェルネスビス株式会社 代表取締役

められる予定。この意思決定を得る理事会決議の際に、本事業の以降の取り組みを再検討する。

④平成28年度以降4年間の事業計画と収支見直し

事務局より概要を以下のように説明した。

1. 年度ごとの推移見込み

・28年度(0年目)＝民間試験機関の認定を受ける作業・試験実施準備作業・受験対象へのPR作業等を行う。ほとんど経費のみ。(約980万円をFIA内部留保より使用)

・29年度(1年目)＝第1回試験開始＝受験料収入開始。テキスト販売、講習会、ラーニング(学習支援)など、収入事業も実施。(約▲100万円)

・30年度(2年目)＝受験者数増加。(約+400万円)

・31年度(3年目)＝受験者数増加。(約+800万円)3年目で1～2年目のマイナスを回復予定。

2. 受験者の構成見込み

業界従事者の約10%が1～3年合計で受験することを目標とした。

体育系大学・専門学校生の3級受験を収入のベースとすべく、啓発に努めることとした。

3. 平成28年度に於いては、本事業分野を検定試験事業、学習支援事業の2部門から成る特別会計とすることとした。

(4)第29回定時総会開催審議

事務局より第29回定時総会の招集について説明し審議の結果、6月16日に開催すること及び招集案内の内容を承認した。次いで事務局より議案書案を説明し承認した。

議案1.平成27年度事業報告・決算報告

議案2.平成28年度事業計画・収支計画

議案3.理事監事選任

②北陸フィットネスクラブ協会主催セミナー(FIA後援) 23名

3月9日(水)会場:エム21店(金沢市)

講座「地域に根ざしたトレーナー」になるには!

講師 山村 勇介氏(株)グローバルヘルスプロモーション

代表取締役

「マネジメント検定(仮称)」概要説明会を実施

=スポーツ・フィットネスクラブマネージメント技能検定(仮称)運営委員会=

事務局より検定試験制度構築の進捗状況と平成28年度以降の予定について説明を行った。

①制度設計の納品

1.プロジェクト委員会最終回とアドバイザリーボード委員会を経て厚労省へ最終の報告書提出を完了し現在、厚労省からの完了報告・精算指示待ちであることを報告した。

②標準テキスト(試行版)作成

テキスト試行版は作成済みであるが、今後本委員会にテキスト編纂ワーキングチームを編成し実用性の高いテキスト編纂を目指すことを決定したことを報告した。

③平成28年度以降の取り組み

4月8日(金)実施の執行理事会、並びに4月22日(金)実施の検定運営委員会において、以下が確認されたことを報告した。

- 1.平成28年度の厚労省による国家検定化に向けた承認申請業務及び、平成29年度試験実施のために必要な検定実施体制確立と学習教材作成のため、引き続き現状の人員体制を維持し、本事業を進める。
- 2.本検定の指定試験機関の承認を得るための申請要件に必要な協会の意思決定を証する書類提出を8月以降に求

(5)その他の事項

①理事監事任期満了に伴う重任に際しての手続き書類について説明と依頼を行った。

②総会に伴って開催する第176回理事会の招集案内を行った。

Information

お知らせ

1. FIA関連行事のお知らせ

①FIAマスターズスイミング

●FIAマスターズスイミングフェスティバル2016

2016年9月25日(日)京都アクアリーナ

2016年6月17日募集開始～8月2日締切予定

●FIAマスターズスイミング選手権大会2017

2017年3月4日(土) 5日(日)

2016年12月上旬募集開始予定

②FIA全国スポーツクラブ駅伝大会2016

東京大会:2016年10月22日(土)江東区夢の島陸上競技場(周回路約1,300M)

2016年7月中旬頃 募集開始予定。

9月中旬頃募集締切予定。

大阪大会:2016年11月26日(土)長居第2陸上競技場

(周回路2,400M)

2016年8月上旬頃募集開始予定。

10月中旬頃募集締切予定。

③総会関連イベント(FIAホームページにて募集中)

2016年6月16日(木)

平成28年度定時総会と関連イベントのご案内

■総会特別講演 15:30-17:00

「フィットネス産業はマーケティングの時代へ」

～伝える顧客に伝わる価値～

顧客のニーズが多変・多様化するなか、フィットネス産業に求められるサービスはもっと最適化されるべきであるにもかかわらず、なかなか応えることができていないのが現状ではないか。これからは、単にマネージメント作法を高めるだけでは経営が難しい時代に入る。

ここで、あらためて、“マーケティング手法”、特に“ブランディングとターゲティング”というアプローチを理解し、それを起点にフィットネス産業の経営を発想していきたい。伝える顧客(ターゲティング)に、伝わる価値(ブランディング)を！ これからのフィットネス産業にマーケティングが挑む。

講師：西根 英一氏(にしね えいいち)氏
マッキヤンヘルスコミュニケーションズ
最高知識責任者

■FIA会員交流パーティー 17:30-19:00
■参加費(会員) 講演4,000円 交流パーティー5,000円
両方申込7,000円

詳細はFIAのHPL(<http://www.fia.or.jp>)よりFIA総会特別セ
講演&会員交流パーティーのボタンをクリックしてご確認ください。

④FIAセミナー

1. 省エネ研修会 (FIAホームページにて募集中)
(<http://www.fia.or.jp/act/seminar/>)

日時:平成28年7月8日(金)13:30-14:30 弘済会館
東京都環境局(クールネット東京)監修の
「フィットネスクラブの省エネ対策」(FIA加盟クラブ
がデータ収集に協力した冊子)の刊行を受けた説
明会(東京都による無料説明会)

<パネリスト>

吉田 正昭氏 (株)ルネサンス 代表取締役社長
田畑 晃 氏 (株)ダンロップスポーツウェルネス
代表取締役社長
大橋 充 氏 野村不動産ライフ&スポーツ(株) 取締役社長
(進行)松村 剛 FIA

コンパクト型バジェットジムや、目的特化型プティックタイプスタ
ジオなどが急速に増え、その多様化には目を見張るものがある
が、こうした流れがこの参加率上昇を後押しする事に繋がるも
のと推測する。

業界を代表する企業が総合業態も含め、どのような成長戦略
を描こうとしているのかに迫る。

(3) 8月4日(木)10:30~12:30

FIAマネジメントセミナー

これからのフィットネスを基軸としたヘルスケアサービス展開を
担う人材の採用と育成

IOTのような情報システム高度化のように、急速な社会変革
が進む今日、ヘルスケアサービス提供のあり方も、生活者のニ
ーズに沿って進化させること、ニーズを予測して先手を打つこと
が求められる。それを支える大切なキーは人材。会社の理念
や目指すところを理解し、企業と共に成長していく人材の確保
と育成を考える。登壇いただく各社の取り組みや課題を共有し
、より多くの優秀で熱意のある人材をこの業界に取り込むた
めに求められることを共に考える。

(現在、FIAでは国家検定化を前提としたフィットネスクラブのマ
ネジメント職務管理能力を担保する業界検定を設計中である。
今回のセミナーを通して新たな課題を発見し、今後の設計に役
立てることに繋げたいと考える。)

2. SPORTECにおけるFIAセミナー

(募集申し込み SPORTECホームページ参照)

www.sports-st.com 6月下旬掲載予定)

(1)~(3)有料 (4)無料

(1) 8月2日(火)15:30~17:30

FIAマネジメントセミナー

フィットネスクラブの価値が正しく生活者に伝わるようにする
ための現状課題確認と今後のあるべき取り組みについての
提案

講師：松岡 宏高氏 早稲田大学スポーツ科学学術院教授
古屋 武範氏 (株)クラブビジネスジャパン
代表取締役社長

昨年度FIAでは、調査研究事業において『フィットネスクラブ
の価値が正しく生活者に正しく伝わるようにするための調査
研究』の第二弾を刊行した。調査対象を“フィットネスクラブに
在籍一年以上二年未満の現在もクラブを利用している人”に
絞りアンケート調査し、その継続要因を詳細に分析した。この
分析を主導したスポーツマーケティングの専門家を迎え、前
回の調査テーマであった“クラブの退会及び無関心の要因”と
も比較しながら、定量的なデータ、定性的なデータを読み込
むことによって、顧客定着促進のための具体的な取り組み方
を探る。

(2) 8月3日(水)12:30~14:30

FIAトップセミナー

業態の急速な多様化を背景としたこれからの事業戦略につ
いて

<パネリスト>

川島 浩一氏 (株)東急スポーツオアシス
執行役員 運営本部運営第1部部长
松岡さつき氏 (株)エイム 取締役人事部長
水原 一鵬氏 (株)ティップネス 都心店営業部長

(4) 8月4日(木)14:30~16:00

フィットネスクラブの省エネ推進と・新電力活用を含む費用節 減対策2講座

①平成27年度に改訂された「フィットネスクラブの省エネルギ
ー対策」テキスト(東京都環境局刊)に沿い、使用エネルギー
の構成や省エネ対策の状況、運用や設備の見直しなど
フィットネスクラブにおけるコスト削減につながる省エネ対
策を具体的に解説します。

講師：村瀬 光一氏

東京都地球温暖化防止活動推進センター
(クール・ネット東京)省エネ推進チーム 技術専門員

②本年4月より電力全面自由化がスタートした。それに伴い、
様々な新電力の提案が一斉に市場に提案されているが、
それらの実態把握にお困りではないだろうか？セミナーで
は、この新電力の概要および、その活用による付加価値
サービスやメリットについてご説明します。

講師：望月 直樹氏

東京ガス株式会社 法人営業第二部 課長



2. FIAへの相談や質問に対する各社の取り組み

フィットネス事業者団体としてのFIAには、日々様々な相談や質問が寄せられます。そんな中で、皆さまの日々の事業運営にも関係し、有効な情報と思われる事例についてはその都度、ご紹介させていただいております。今回は、以下のようなケースについて各社の取り組みをまとめましたので、ご紹介させていただきます。

質問: 施設内の清掃を店舗スタッフで行う場合と委託業者をお願いする場合があります。

原則として男性更衣室・脱衣場の清掃は男性としていますが、時間帯等によっては女性が清掃を行う店舗もあります。しかし、男性会員の中には女性が清掃を行うことをセクハラ行為だとおっしゃる方もいらっしゃいます。他社さんでは、男性エリアの清掃はすべて男性でしょうか。

女性が清掃を行うことがある場合、お客様に対して何か特別な説明・配慮をされていますでしょうか。

回答:

A社: そのような意見を清掃業者とも相談しましたが、面接時に男性ロッカーの清掃があることも伝え、それを理解していただいた方を採用しているようです。ご意見をいただいた方にはそのように伝えていきます。(告知はしていません)

また、ロッカー内で何か起きた場合(怪我など)女性清掃員が多いほうが緊急時に対応し易いことも女性が多い理由としてお伝えします。

但し、男性会員の中には、ロッカー内に女性清掃員

内で検討の結果、現在はすべて性別ごとの清掃としております。その為、現在も特別な説明や配慮等は実施しておりません。

E社: 基本スタンスはロッカー内清掃を同性が行うように努めておりますが、100%達成できている状況ではないというのが、現状のようです。清掃を行う上での配慮(邪魔にならない)は無論行いますが、異性が行うことについての説明は取り立てて行っておりません。

F社: 当社では、清掃業委託先をお願いしているクラブがほとんどであり、人員配置については、委託先に任せております。

営業前の清掃時には、男性もおりますが営業時間中はほとんどが女性となっています。

経費の面もあり、男女1名ずつの配置も難しく男性1名となった場合、女性ロッカーに男性が入るわけにはいかないからです。

スタッフでの清掃実施では、男女それぞれ同性での清掃をしています。

実際に、お客様よりご意見は頂戴しておりますが、お答えとしては「清掃会社にお任せしているため」「社会一般的対応に即して実施」等としております。

(現状では、多くの企業が同じように女性清掃員となっております。鉄道会社や、ビル管理会社のトイレ清掃などは一般的です。)

G社: 可能な限り男性が清掃を行えるようシフト調整を行っております。ただ、完全に男性だけで賄うことはできず、女性に対応することも当然あります。その際には「これが

がいることが気になる方もおられますので、ロッカーの入り口に『只今、女性清掃員が清掃中』と書いた看板を立てるようにしています。

B社: 現状では、「清掃業者に委託」「シルバーセンターからの派遣」「直接雇用」の3種類あります。

男性ロッカーは男性清掃員にすることを基本としていますが、手配できない場合があります。

その場合、質問と同じ意見、要望を頂くことがあります。回答としては、「内容は十分承知しており極力男性にしたいが、現時点で都合をつけられないのでご理解ください。」としています。

女性しかいない場合でも、清掃頻度を下げることにはせずに、理解を求めています。

今までそれ以上うるさく言われる方がいなかったせいか不満ながらも一段落しています。

男性配置の改善努力は継続しています。事前説明は一切していませんが、説明したほうが親切かもしれません。

C社: 弊社ではルールの明文化までしていませんが、原則男性ロッカーは男性が対応しています。

女性に対応する場合が全くないということとはございませんが、その場合、年代はシニア世代～が、基本的考え方です。

店舗によっては質問と同様に、ご利用者様から厳しいご意見をいただく場合がありますのでPOP等で事前掲示する場合があります。

D社: 過去に女性清掃員が男性ロッカーも清掃範囲としていた店舗が一部ありましたが、同様のご意見があった為、社

ら女性が清掃に入らせていただきます」などのお声がけをしてから入室するなど、できるだけお客さまに配慮した対応を心がけております。

※それでも、何年かに1回程度はご意見をいただくようです。

■事務局注

男女雇用機会均等法では、女性の更衣室・浴室・排せつ介助など「風紀上男女どちらか一方でなければならない職業」については適用除外も認められているが、業務内容と従事者性別は不問とすることが原則。女性従事者が男性エリアを担当すること自体に法的問題はないようです。

東京労働局

指導課 雇用均等・両立支援担当

03-3512-1611



New Clubs

出店情報

6月のオープンクラブ

Curves東村山駅前

所在地: 東京都東村山市本町2-1-14 2F
TEL: 042-313-3233

Curves八尾志紀

所在地: 大阪府八尾市志紀町1丁目10 1F
TEL: 072-920-6413

Curvesゆめタウン八女

所在地: 福岡県八女市蒲原988-28
ゆめタウン八女2F
TEL: 0943-25-1160

Curvesハッピードラッグとまぶモール

所在地: 青森県むつ市金曲1丁目2-4
TEL: 0175-31-0161

Curvesピアゴ篠木

所在地: 愛知県春日井市下市場町3丁目6-2
ピアゴ篠木店2F
TEL: 0568-37-2830

●FIA会員

Curvesサンリブきふね

所在地: 福岡県北九州市小倉北区貴船町1-14
サンリブきふねC棟2階
TEL: 093-383-8740

Curves柳川ショッピングモール

所在地: 福岡県柳川市三橋町藤吉513-1
柳川ショッピングモール内
TEL: 0944-74-5301

Curvesイオン長田南

所在地: 兵庫県神戸市長田区東尻池新町1-20
イオン長田南ショッピングセンター1F
TEL: 078-671-0717

Curves東鷲宮

所在地: 埼玉県久喜市桜田3-2-1 イオン2F
TEL: 0480-58-9800

Curves新宿落合

所在地: 東京都新宿区上落合2-29-1
山武落合ビル5F
TEL: 03-6279-3099

●FIA会員

Curves松本村井

所在地: 長野県松本市村井町南1-6-17 七夜月2階
TEL: 0263-86-8230

Curvesクロスモール清武

所在地: 宮崎県宮崎市清武町正手2丁目37-8
クロスモール清武B棟
TEL: 0985-86-9500

Curvesボンベルタ橋

所在地: 宮崎県宮崎市橋通西3丁目10-32
ボンベルタ橋東館4階
TEL: 0985-86-6900

Curvesリバーウォーク北九州

所在地: 福岡県北九州市小倉北区室町1-1-1
リバーウォーク北九州2階
TEL: 093-383-7486

Curves枚方長尾

所在地: 大阪府枚方市長尾元町5丁目8-1 NSビル2F
TEL: 072-864-1515

Curvesイズミヤ昆陽

所在地: 兵庫県伊丹市池尻1-1 イズミヤ昆陽店4F
TEL: 072-783-0210

●FIA会員

FASYGYM祖師ヶ谷大蔵

所在地: 東京都世田谷区祖師谷 3-35-12 2F
TEL: 03-5490-7218

FASYGYM中村橋

所在地: 東京都練馬区中村北4-9-1
中村橋パーク・ホームズオーチャードコート1
階TEL: 0120-208-025

●FIA会員

メガロス ルフレ 恵比寿

所在地: 東京都渋谷区恵比寿南2-4-4
TEL: 03-3710-9200

●FIA会員

YRクラブハウス

所在地: 東京都調布市国領町3-10-4
TEL: 042-426-7711

Issue

記事

マニラから——豊かになった若者、仕事帰りにひと汗

フィリピンの首都マニラで、フィットネスジムに通う若者が増えている。経済成長に伴い、健康に気を使う中間層が拡大しているためだ。企業が福利厚生の一環としてジムと契約するケースもあり、大手チェーンは店舗数を伸ばしている。

(2016.5.10 日本経済)

テニスの球速、センサー解析、ルネサンス、レッスンに導入

フィットネスクラブ大手のルネサンスは運営するテニス教室で、打った球の速さや打点を解析できるセンサーを導入する。全国34教室で順次取り入れる。参加者がフォームのクセに気づきやすくなり、レッスンの効率化につなげる。まずは試験的に実施し、後々は通常のレッスンで活用できるよう検討する。

ソニーが2014年に発売した「スマートテニスセンサー」を用いて、特別レッスンやイベントとして各店舗で実施する。まず5月中に9教室で展開する予定。9月までに各地の教室で開講する。

(2016.5.13 日経MJ)

米ランニングブーム陰り、マラソン大会完走2年連続減 若者が競争を敬遠?

米国のランニングブームに陰りが出ている。民間団体「ランニングUSA」によると、1990年代から増えていたマラソン大会などの完走者は2014、15年と2年連続で減少し、特に15年は延べ約1,711万人と前年より9%落ち込んだ。18~34歳の「レース離れ」が主な原因とみられる。ランニングUSAのハーシュバーガー最高経営責任者は「若者を中心にグループで楽しむ屋内でのフィットネスの人気の高まっていることや、大会参加費の高騰が一因だ」と見る。

(2016.5.14 日本経済)

健康コーポレーション、「RIZAP」、社名に採用

フィットネスクラブ「ライザップ」を運営する健康コーポレーションは、7月1日をめぐりに「RIZAPグループ」に社名変更すると発表した。認知度の高いライザップを社名にすることで、新サービスを展開しやすくする。

(2016.5.20 日経MJ)

室内で波乗り、日本初上陸

室内でサーフィンの気分を楽しめる新感覚フィットネス「SURFSET(サーフセット)」が、大坂・心斎橋に登場。

フィットネスのニューウェーブで、日本初上陸。バランスボール状のクッションに載ったサーフボード上で身体のバランスをとると、下半身の筋肉や体幹が鍛えられるという。運営はビーキューブ。

(2016.5.20 日経MJ)

米「オレンジセオリー」、日本で小型フィットネス

米国で急成長している小型フィットネスクラブ「オレンジセオリー・フィットネス」が日本に進出する。効率よく体重を落とせるよう心拍数を測りながら運動するプログラムが特徴で、ダイエットに関心のある20~50代を主なターゲットにする。来年3月までに東京都内に直営店を開き、フランチャイズチェーンを中心に3年後をめどに12店舗に増やす。

(2016.5.23 日経MJ)

肥満対策の冷凍弁当、らでいっしゅ、遺伝子別4種

野菜宅配のらでいっしゅぼーやは6月、冷凍弁当を売り出す。遺伝子検査を手掛けるネオリアと共同で、肥満との関連性が高い遺伝子のタイプ別にレシピを変えた弁当を開発した。先行して親会社であるNTTドコモの通販サイト「dショッピング」で発売し、ダイエットやメタボ予防に関心の高い消費者の購入を見込む。

(2016.5.16 日経MJ)

婦人科医連携、女性用ジム、東京・恵比寿に

野村不動産ライフ&スポーツは6月1日、女性会員専用のスタジオを東京・恵比寿に開業する。660平方メートルの敷地に3つのスタジオを設ける。大手スポーツクラブの女性専用ジムでは最大規模となる。産婦人科医と連携し、女性特有の体の不調の改善を目的としたきめ細かいプログラムを提供する。

同社初の女性専用ジム「メガロス ルフレ 恵比寿」は「ホットヨガ」とバイクをこぎながら様々な運動をする「インドアサイクリング」、ハンモックを使う「アンティグラビティフィットネス」の3スタジオで構成する。アンティグラビティフィットネスは今注目のフィットネス。ハンモックにまたがったりぶらさがったりすることで、関節や背骨に負担をかけずに体幹を鍛えられる。

(2016.5.20 日経MJ)

サービス消費「自分磨き」へ、経産省昨年度、フィットネス3.1%増、語学教室3.2%増、娯楽は3業種減収

消費者のサービス業に対する関心がボウリングなどの娯楽から、英会話やフィットネスなどの自己投資に移っている。経済産業省が発表した2015年度の特定サービス産業動態統計で個人向けサービス業のうち、フィットネスや塾を含む「教養・生活関連」の4業種すべてが売上高を伸ばした。レジャー施設が多い「趣味・娯楽関連」は5業種のうち3業種が減収だった。

(2016.5.25 日経MJ)

アジアの肥満が急増、新たな商機広がる

経済が急成長するアジアの国・地域で、肥満や糖尿病など「欧米型」の健康障害が増え、医療費も膨らんでいる。英調査機関エコノミスト・インテリジェンス・ユニットのレポートによると、アジアの医療費は2017年までに2兆1,000億ドル(約230兆円)に達し、世界全体の24%を占める見通しだ。同レポートは、アジアの国・地域の「収入の増加に伴い、教育水準も向上し、健康問題への意識が大幅に高まっている」と背景を説明する。

だが、収入が増えるほど、生活習慣病への罹患(りかん)率も増えている。心臓病や糖尿病などの慢性疾患は東南アジアの死因のトップで、世界保健機関によると死亡原因の62%を占める。アジアの人々が豊かになり、欧米型のファストフード店舗などが増えたことで、脂肪や塩分、砂糖を多く含む食品の消費が増加。欧米に多く見られる生活習慣病が急増している。

(2016.5.26 日本経済)